

「京信ソーシャル・グッド預金」の取扱期間を延長します

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：榊田 隆之 以下、「当金庫」といいます）は、地域の預金者の「世の中を少しでも良くしたい」という想いを地域企業に託す預金「[京信ソーシャル・グッド預金](#)」の取扱期間を延長しますので、お知らせいたします。

詳細は、下記の預金商品概要をご確認ください。

当金庫は本預金商品を通じてご預金者と地域企業をつなげ、新たなコミュニティを生むことで、地域社会がより良いものとなっていく循環を生み出していきます。

記

1. 京信ソーシャル・グッド預金とは

ご預金者からお預かりした資金を地域企業へのご融資金として活用するという「間接金融」の手法を通じて、地域社会がより良いものとなる仕組みをつくることを目的とした預金商品です。

この商品では、ご預金者に6つのテーマ※1（社会課題）から一つを選んで資金をお預け入れいただき、その資金を地域企業※2へのご融資金に振り当てます。これにより、ご預金者が「自身の資金が社会を良くすることに活用されている」と実感することができるとともに、地域企業は「想いのこもった資金」によって、世の中を良くする事業をさらに推進することができます。

※1 地域、文化、医療・福祉、教育、環境、働き方の6つ

※2 「ソーシャル企業認証制度 S 認証」の認証企業および当金庫が別途認めた企業

2. 3つの特徴

（1）ご預金者であるお客様が想いを託せます

6つのテーマの中から、特に「良くしたい」と思われるものを一つ選択いただき、ご資金をお預かりします。そのご資金は、同じく「世の中を良くすること」に志を持つ地域企業へのご融資金に振り当てられます。これにより、ご預金者であるお客様は地域企業に想いを託すことができます。

（2）企業の想いをご預金者にお伝えします

ご預金者が選択されたテーマに沿った取組を行う地域企業の「想い」や「活動」などの情報を、ご預金者にお届けします。お届けの方法として、当金庫ホームページでの公開のほか、専用の SNS による発信をしています。

（3）ご預金者と地域企業がソーシャルな関係でつながります

当金庫がプラットフォームとなって、ご預金者と地域企業をつなげ、新たなコミュニティを生み出します。例えば、会社見学プログラム、体験教室などを通じて、ご預金者と地域企業、双方の顔が見える関係性をご提供します。

3. 預金商品概要

■取扱期間

2025年10月20日（月）～予定販売額である1,000億円に達するまで

■ご利用いただけるお客さま

法人、個人のお客さまで、当預金の趣旨にご賛同いただける方

■お預け入れ期間

1年（元加式／利払式の自動継続）

※元加式の取扱いを開始しました

■お預け入れ金額

1万円以上（1円単位）

■適用金利

・固定金利

・預入日のスーパー定期1年もの金額階層別店頭表示金利を満期日まで適用します。

・自動継続後の適用金利は継続日におけるスーパー定期1年もの金額階層別店頭表示金利を適用します。

※個人のお客様のお利息には、20.315%（国税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。（ただし、マル優を利用の場合は除きます。）

※法人のお客様は総合課税となります。

■満期前解約について

当金庫所定の満期前解約金利を適用します。

■その他

最新の金利については、店頭もしくは[「金利一覧」ページ](#)でご確認ください。

以上